

ひろげて、

座って、 おりたたむ

世界のフォールディングチェア展

FOLDING CHAIR
OF THE WORLD ODA COLLECTION AT STATION GALLERY

織田コレクションから



2023.1.21 (sat) - 3.12 (sun)

10:30-18:30 (入館は18:15まで) 月曜休館 (月曜日が祝日の場合は翌日)

会場: 中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館ステーションギャラリー

旭川市宮下通8丁目3番1号 / JR旭川駅東口 (JR旭川駅コンコース) Tel.0166-46-6277

主催: 旭川市教育委員会 主管: 旭川家具工業協同組合 協力: 織田憲嗣、織田コレクション協力会、東川町、

入場無料
free
admission

odacollection.jp

フォールディングチェアJH-512 / ハンス・J・ウェグナー

ひろげて、座って、おりたたむ

世界のフォールディングチェア展

織田コレクションから

近代以降、生活の変化に伴い暮らしにおいて快適さが重視されるようになると、家具にも目的や用途に合わせた利便性が求められるようになりました。とりわけ椅子は最も身近な家具のため、デザイナーによって様々なものが生まれました。利便性を重視する際に多く取り入れられたのが、フォールディング（たたむ）、スタッキング（重ねる）、ノックダウン（組み立てる）という機能です。これらの機能を持つ椅子は、狭いスペースに収納したり、移動の際にも持ち運びが安易であり、輸送時にはコストダウンにもつながるなど、製作・販売の段階においても役立つものでした。この度の展覧会では、このような生活の中の名脇役と呼ぶにふさわしい、機能性と操作性、そしてデザイン性に優れたフォールディングチェアをご紹介します。



FOLDING CHAIR

OF THE WORLD ODA COLLECTION AT STATION GALLERY



フォールディングとは？

フォールディングfoldingは「折りたたみの、たたみ込みの」という意味で、フォールディングチェアとは、「折りたたみ椅子」を指します。

その最大のポイントは、たたむことで体積が小さくなり、持ち運びや収納が可能になることです。そのため椅子の重量や操作性、また折りたたむ機構が重要になります。構造上の問題に加え、折りたたんだ状態でも広げた状態でも美しい形が求められる、家具デザイナーにとっては難易度の高いアイテムと言えるでしょう。